

大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所
脳機能計測・支援センター・ウィルスベクター開発室准教授公募

大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所では、下記の要領で准教授を公募します。ついては、適任者の推薦、希望者への周知についてよろしくお願いします。

記

- 1 職種及び人数：准教授 1 名
(ただし、業績、年齢、キャリアを考慮して、助教として雇用する可能性もあります。)
所属：脳機能計測・支援センター・ウィルスベクター開発室（新設）
(池中一裕センター長、伊佐正室長)
- 2 研究分野：以下の研究を推進する研究者
ウィルスベクター（特にレンチウイルス、アデノ随伴ウィルスベクターなど）を作製して中枢神経系への遺伝子導入を行い、脳機能を解析する研究を推進し、生理学研究所計画共同研究の実施・運営を担当します。特に霊長類の脳への遺伝子導入を目標としています。
- 3 応募資格：博士の学位を有するか、それに相当する研究業績を有する者。
ウィルスベクター作製の経験があること。
- 4 雇用期間：5 年。ただし、再任可。（「大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所研究教育職員の任期に関する規則」による。同規則等の内容は、下記ホームページを参照）
<http://www.nips.ac.jp/contents/recruit/>
- 5 提出書類：
 - (1) 履歴書
 - (2) 論文リスト（全著者名、論文題目、雑誌名、巻数ページ（始めと終わりのページ）、発行年を記入すること、審査のある原著論文と総説・著書などは分けて記入すること、印刷中論文は含むが、投稿済論文及び準備中論文は含めない）。
 - (3) 研究概要（これまでにやってきた研究の要約）および抱負（1,000-2,000 字程度）。

- (4) 主要論文 5 編以内の別刷 2 部 (コピー可)
- (5) 推薦書 (1 通以上)、照会先 (1 件以上)
- ＊原則として、提出書類の返却はしません。

6 公募締切：平成 24 年 5 月 1 日 (火) 必着

7 赴任時期：平成 24 年 8 月 1 日以前の赴任を希望します。

8 送付先及び問い合わせ先：

(1)送付先

〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中 38 番地
大学共同利用機関法人自然科学研究機構
岡崎統合事務センター総務部総務課人事係
(「脳機能計測・支援センター・ウィルスベクター開発室准教授公募書類在中」と朱書きして、簡易書留で送付すること。)

(2)問い合わせ先：

(給与等処遇に関すること)

大学共同利用機関法人自然科学研究機構
岡崎統合事務センター 総務部総務課 人事係
電話：0564-55-7113

(研究内容等に関すること)

大学共同利用機関法人自然科学研究機構
生理学研究所 教授 伊佐 正
電話：0564-55-7761、e-mail：tisa@nips.ac.jp
生理学研究所ホームページ：<http://www.nips.ac.jp/>

9 男女共同参画

- (1)生理学研究所は、男女雇用機会均等法を遵守し、男女共同参画の推進に取り組んでいます。
- (2)生理学研究所は業績の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。
- (3)産前産後休暇・育児休業又は介護休業を取得した場合は、履歴書等にその期間を明記していただければ、それを考慮します。

生理学研究所発脳機能計測・支援センター
ウィルスベクター開発室准教授候補者 履歴書

平成 年 月 日 現在

応募研究部門		脳機能計測・支援センター ウィルスベクター開発室
応募の職		准教授
ふりがな 氏 名 (旧氏名)		
生 年 月 日		年 月 日 (歳)
学 位	種 類	(年 月)
	授与機関	

修 学 期 間	学 歴 事 項
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
在 職 期 間	職 歴 事 項
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
従 事 期 間	職歴以外の研究又は教育歴事項
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	

従 事 期 間	その他学会活動等に関する事項
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	

現 在 の 所 属 先	
所 属 先 の 住 所	〒
所属の連絡先番号	電話番号
	F A X
	e - mail

自 宅 の 現 住 所	〒
自宅の連絡先番号	電話番号
	F A X
	e - mail

その他参考事項

別 紙 1

〔論文リストの様式〕

- 1 A 4 版用紙を用い、A) 原著論文、B) 総説及び著書の順で記載してください。
- 2 個々の論文、著書については、①著者名（共著者を含め印刷物どおり）、②発表年、③題名、④誌名、⑤巻・頁、(⑥発行所：著書の場合) の順で、発表順に番号を付けて記載してください。

〔記 入 例〕

A) 原著論文

1. Neher E & Sakmann B (1976)
Single-channel currents recorded from membrane of denervated frog muscle fibers.
Nature 260 : 779-802

B) 総説及び著書

1. 日本太郎 (1990)
聴覚の生理的基礎 勝木編 感覚の生理学
P. 51-70 岡崎書院

推 薦 書

下記のとおり、生理学研究所脳機能計測・支援センター・ウィルスベクター開発室
准教授の候補者を推薦します。

記

1 被推薦者氏名及び現職

氏 名

現 職

2 推薦理由（記入欄が足りない場合は、適宜、用紙を添付してください。）

平成 年 月 日

推薦者職・氏名

印